

特別活動研究会 会報5号

KAWASAKI 特活

学級活動 (1) (2) (3) 児童会活動 クラブ活動 学校行事

川崎市立小学校 特別活動研究会

検索



令和5年度 小教研授業研究会 特別活動
令和5年7月12日(水) 川崎市立片平小学校



3年 組

学級活動(2) 「しっかり食べて健康になろう」～給食で食品ロスを減らそう～

(エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成)

ねらい

給食の残食を減らすことが、十分な栄養を摂ることと食品ロスを減らすことにつながることを知り、そのために自分たちにできる解決方法を話し合い、自分に合っためあてをもって実践できるようにする。

<研究協議より>

Q 食品ロスと栄養 残さず全部食べる。どんなめあてを予想していたか。

A 苦手なものを食べる。ピーマンを少し、今までよりも食べる。など、その子にあっためあてなら良いのではないか。

○担任と栄養士の掛け合い、すごく T1T2 のやり取りが効果的だった。

○アンケートの結果と思っていた自分たちの実態とのギャップを知り、じゃあ自分たちどうする?ということが給食の課題と結びつけられる。

などたくさんの質問、意見がでて、盛り上がった協議会になった。

<指導講評：下村智英指導主事>

○「SDGs×健康給食の取り組みについて」教育委員会より通知があった。今回は、大豆ミートと学習を上手く絡めた参考になる授業であった。中学校には学校栄養職員がいないので小学校でしか行えない授業であった。

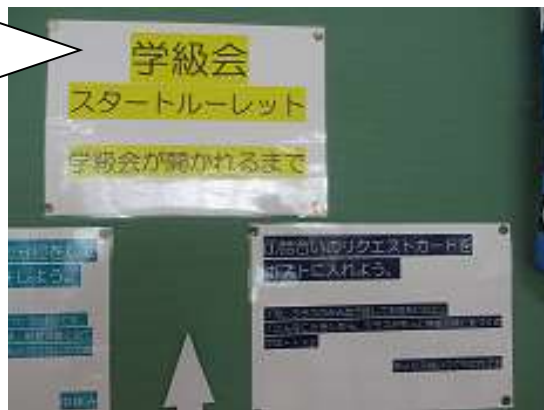
○学級の雰囲気が高まると、学級会、集会のあしあとが見えてよかった。また、楽しげな先生の雰囲気のおかげで、児童が明日も学校来たいなど思えるのではないかな。

○題材名から、健康のために食べていきたいというところをメインにかつ、フードロスにもいいんだよ。という展開にしていくとよい。

○めあての語尾を「～する」として行動目標になるめあてがよかった。また、学習活動で発言した児童にもっと「問い返し」を行い、理由などを深く探り、子供の言葉で進めてもよかった。

※令和5年10月大豆ミートを使用した給食の献立がある。

片平小学校 廊下の隅に、このような素敵なブースがありましたので紹介します。



学級会が開かれるまでの過程の紹介

SDGsに関する本を用意して、児童が進んで興味をもてるような工夫をしています。



集会に使える遊びのアイデア